

※ 今週のアウトルック(8/22~8/26)

先週はFOMC議事録公開などで、米国利上げ継続に前向きな姿勢が確認され、ドル高が進みました。

クロス円は大半が小さな動きとなっています。

今週はどのあたりまでドル高が進むのかに、まずは注目が集まりそうです。サポートラインギリギリにある、EUR/USDやGBP/USDにまずは注意したいところです。

先週のドル円はFOMCの議事録公開などをを受けて、米国利上げにポジティブな見方が支配的となり、137円付近まで上昇しそのまま週末を迎えました。

今週はこのまま140円付近まで上昇して、再び140円超えを狙う展開となるのかがまずは注目されますが、9月の利上げ幅がある程度織り込まれつつある今の状況では、今週の140円超えはいささか難しいかもしれません。

ドル円の予想レンジは135円から141円です。

先週のユーロ円は、135円付近からリバウンドして、週末には137円中盤付近まで上昇してそのまま終了しています。

今週はまず、再びロシアからの天然ガスパイプラインの停止などの状況も踏まえ、ユーロドルがパリティ付近にあることが気になります。

ユーロドルが1.0割れが大きく進むような状況になった場合には、ユーロ円も135円割れとなる可能性を考慮したほうが良さそうです。

ユーロ円の予想レンジは132円から139.5円です。

ポンドもポンドドルが1.176付近のサポートランを割り込みそうな状況です。このサポートラインを割り込んだ場合には、ポンド円も160円割れを目指す勢いが優勢となりそうです。

ポンド円の予想レンジは155円から165円です。

再び米ドル高の傾向が強くなっていますが、ユーロドル、ポンドドルなどのテクニカル要因、サポートライン割れからの急落には十分な注意が必要です。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。